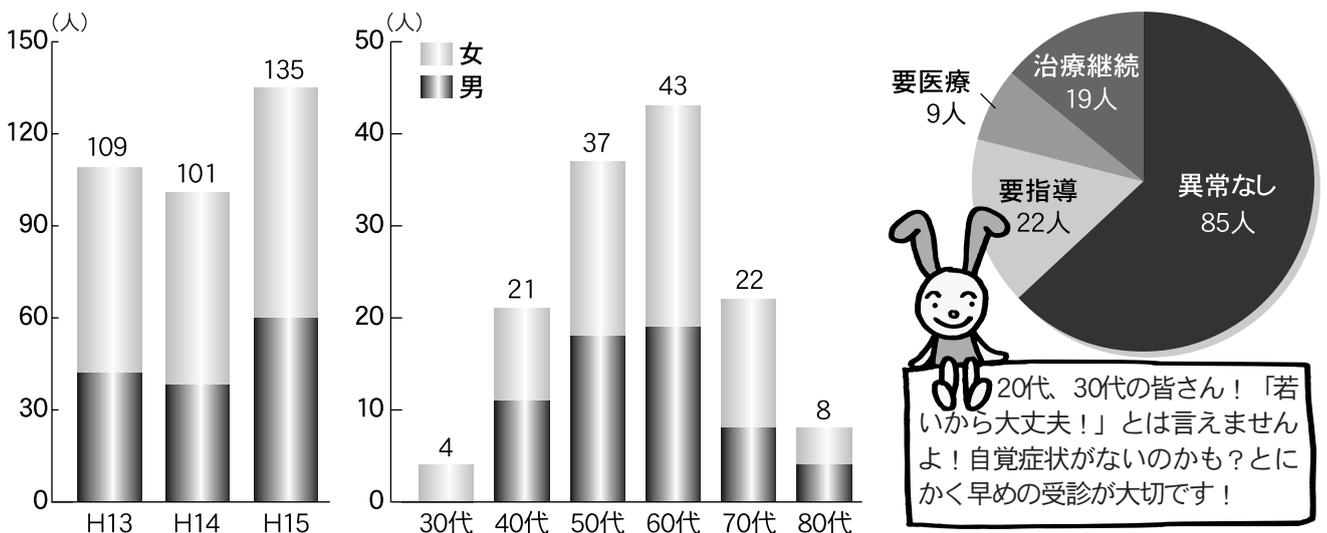


検診で自分の体を知ろう

2月に行った健康診断の結果を過去の冬のミニドックと比較して皆さんにお知らせします。今年は45、50、55歳…と節目の年齢の方々に直接ご案内したこともあり、昨年の冬のミニドックよりも30人近く多い135人の方(生活習慣病検診を受診した方)が受診されました。健康管理にはまず、自分の体を知ることが大切です。皆さんも定期的に検診を受け、病気の「早期発見」、「早期治療」に心がけましょう！

＋ 受診者の内訳と検診結果

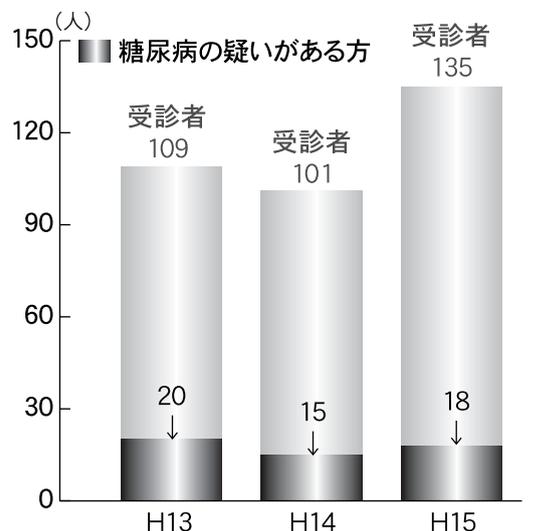
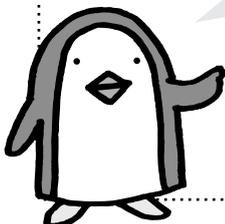


＋ 糖尿病の疑いがある人の割合

糖尿病の疑いがあるとされる人

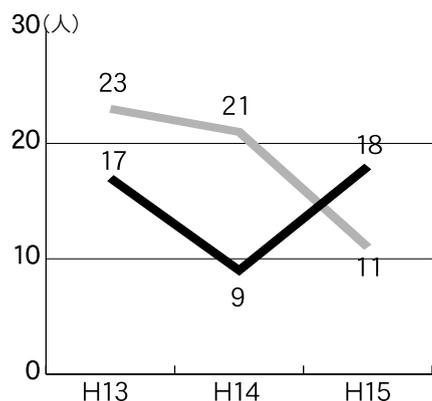
- 血液検査で
- ①HbA1C (ヘモグロビン・エー・ワン・シー) が「5.5以上」
 - ②空腹時血糖値が「110以上」

糖尿病については、上記のように血液検査で調べることができます。糖尿病予備軍は女性では30代以上、男性では50歳以上に増えていると言われておりますので、その年代に該当する方は特にご注意ください。



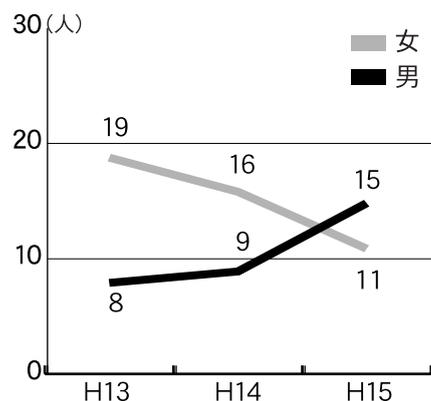
＋高脂血症の割合

①高コレステロール血症



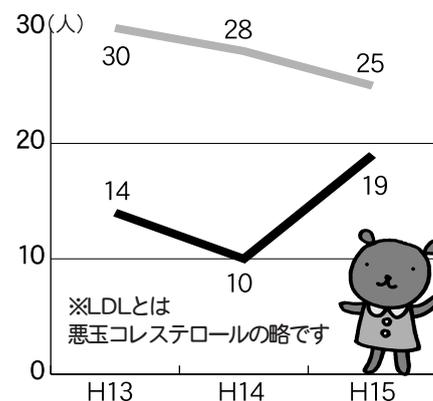
▶総コレステロールの値が
男性220ml/dl以上 女性240ml/dl以上

②中性脂肪血症



▶中性脂肪の値が
150ml/dl以上

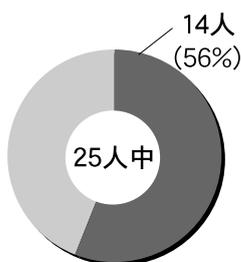
③高LDL血症



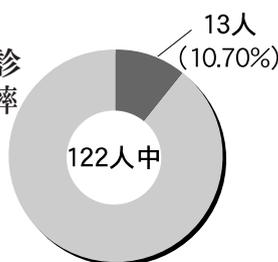
▶LDLコレステロールの値が
140ml/dl以上

＋各種がん検診とピロリ菌検査結果

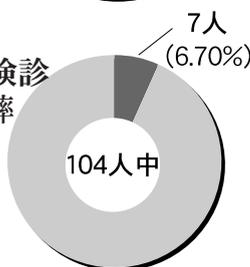
①ピロリ菌陽性者



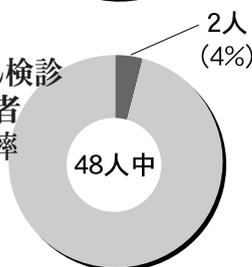
②胃がん検診要精密検査者率



③大腸がん検診要精密検査者率

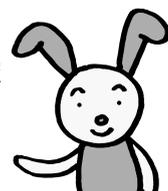


④前立腺がん検診経過観察者要精密検査者率



ピロリ菌の検査をして陽性で除去した方へ...

除菌療法をした後、成功したかどうかを確認する呼気検査はお済みでしょうか？薬を飲んで除菌療法をしてもピロリ菌が消えない方が約1割います。ぜひ、除菌療法をしたら1ヵ月後に成功したかどうかの確認検査をしましょう！



◎肝機能からわかる病気について

Point



GTP、GOTという言葉はお酒を飲む方はよく気にされていますが、この数値や体重からわかる病気があります。お酒を飲んでいてGTP、GOTが高く、γ-GTPも高い方は、アルコール性の肝炎や脂肪肝、薬の影響などが考えられます。また、お酒を飲まないのに肝機能の値が高い。特にγ-GTPは異常ではないのにGOTよりGTPの方が高いという方で、しかもBMI（肥満指数）が25以上の方に心配なのは脂肪肝。脂肪肝は肝臓の周りに脂肪がつく病気です。やはり、これを解消するには運動することが一番！外に出て体を動かしてみませんか？保健福祉課では、毎月、マンスリー健康づくり教室を開催しています。秋頃からは週に1回の体操教室も予定していますのでこの機会にぜひご参加ください。また、脂肪肝のほかにも慢性の肝炎などの可能性もあります。心配な方はぜひ一度受診して医師に相談しましょう！

【担当：保健福祉課保健推進係 高橋牧子】